

視察・研修報告

江津市議会議員 森元健二

日時：令和7年11月18日（火）

研修先：鹿児島県東串良町

東串良町は、2023年から本市と自治体間連携協定を結んでおり、地域活性化、地域資源の活用、防災、教育、文化、職員の人材育成、人事交流に関することについて連携して取り組んでいる。視察10日ほど前には江津市石見神楽連絡協議会が東串良町にて石見神楽公演を行っている。

主な内容：ピーマン・キュウリ選果場見学、志布志国家石油備蓄基地内見学、全天候型室内遊具見学、唐仁古墳群見学、

所感：九州全体としても強みである一次産業は東串良町でも例外でないと感じた。地理的な要因もあるので同じような取り組みを行うことはできないが、本市ではどのような施策を行うと良いかを考えるきっかけとなった。

志布志国家石油備蓄基地は日本最大級の石油備蓄基地であり、中東諸国などの石油産油国から最も運び入れのしやすい位置にあり、我が国にとっても重要な施設の一つであることが分かった。

九州全体においても特に古代の歴史的な建造物が多く残っており、東串良町でも数多くの古墳が残っている。唐人古墳群に関する資料もまとめられていた。そのまちの歴史はそのまちのアイデンティティを語る上で欠かせないものであり、そのまちの歴史文化をつないでいくことは、そのまちを次世代につなぐためにも必要であると感じた。本市において、この点についてもっと取り組みを進めるべきと考えるので、東串良町の取り組みを参考にしたい。